

農林水産省職員生活協同組合の紹介

農林水産省職員生活協同組合

開催日: 令和4年1月17日(月)～1月21日(金)＜5日間＞開催

来場者: 225人

内容: 「農林生協」は、農林水産省の職員の方々により生活の向上を目指し、消費生活協同組合法に基づいて設立された職域生協です。その運営は一般の生協と同様に組合員の出資により運営され、組合員の暮らしに役立つ活動を行い、暮らしを幅広くサポートしています。今回は農林水産省の施策に関連した商品及び多種多様な活動について紹介しました。



生協や農林生協における設立目的、歴史などについてパネルによりわかりやすく説明



ジビエの加工品、鯨の缶詰、和食文化に関連した発酵食品、福島県等の被災地で生産された食品など農林水産省の施策を反映した食品の販売(＝利用促進)について、農林生協総合売店で実施していることをパネルで紹介し、実際の販売製品を展示



消費者の部屋の各展示に併せて、展示した食品等と同一の一部製品の販売(＝利用促進)を庁舎入口で実施した取組について紹介



牛乳・乳製品の利用促進のため、販売している牛乳(常温保存可能品)、乳飲料(牛乳を50%以上使用した缶容器ミルクティー)等を展示



農林水産省の施策であるジビエ、鯨、牛乳・乳製品関係の分かりやすい動画を関係部署・関係団体から借りて大型モニターにより放映